

校長室だより

No. 40

平成 28 年 2 月 26 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず  
加 藤 嘉 一

## 学力テストの個人票をもらったら

1月26日(火)に、全学年で学力テストを実施しました。その結果が届き、本日、個人票を返却しました。問題用紙も同時に返却されたと思いますので、それとあわせて御覧になることをお勧めします。平均正答率を見ると、六ツ美中部小学校の今回の学力テストの結果は、どの学年も全国水準またはそれ以上の結果でした。ただし、これはあくまで平均正答率です。

わたしたちは、この結果をもとに個人の結果を見取るだけでなく、学級全体・学年全体の分布、問題ごとの誤答・無答などを分析し、傾向をとらえたうえで、不十分な部分を授業で対応していきます。

その際、担当学年の昨年の結果(必要があればその前の年の結果も)も参考にします。学年が上がれば新しい分野の学習内容になるため、前の学年と直接比較できないものがありますが、「思考・判断・表現」の力が伸びているかなどを分析します。すでに、担任の先生たちは、授業の相談に入っていました。

御家庭では、個人票の「問題の内容ごとの正答率」を見て、問題用紙で実際にどんな問題ができていて、何が得意・不得意かを見るとよいでしょう。個人票の見方は、裏にあります。漢字などは、今回の結果だけで一喜一憂しないようにしましょう。たった数問で計算された正答率が出ているだけです。昨年の個人票がとってあれば、国語でいえば「内容を読みとる」「作文」など、共通する項目があると思いますので、そうした項目で伸びているかを見るとよいでしょう。一番効果があるのは、不得意な問題をもう一度解くことです。

今回の学力テストは、国語と算数のみです。このテストだけがお子さんの学力ではありません。お子さんのよいところをほめ、復習できるところはしておきましょう。わたしたちも努力します。



【今年も飾りました 玄関に雛人形】

体験の大切さ実感 - 5年福祉実践教室 English Street 1・2年-



【高齢者疑似体験】

をすることの意味はとても大きいものでした。

要約筆記の仕事をしている人は、どんなに疲れて帰宅しても、毎日ニュースを見ながら10分以上練習を欠かさないそうです。これも感動でした。

先週、今週に英語・福祉の体験学習を行いました。印象に残った場面が、5年前に聴覚障害になられた方のお話しです。実際に聞こえないということはどういうことか、少しの単語でもよいので、文字情報をもらえることがありがたいことなど、障害のことを想像で考えるのではなく、直接お会いして話



【聴覚障害と要約筆記の話】



Good morning!

Good morning!

What's your name?

My name is ~.

【English Street】

What color do you like?

I like red!

Oh, I see. See you.

See you.

インフルエンザ感染による学級閉鎖実施 - 1年2組・4年1組 -

今週月曜日、1年2組在籍23人中10人欠席（インフルエンザと診断9人）、4年1組在籍23人中9人欠席（インフルエンザと診断9人）となり、その日は給食を食べ13時10分下校、火曜日から木曜日まで学級閉鎖措置をとりました。特に、4年1組は、先週金曜日の欠席者0人から月曜日は9人に増えるといった状況でした。まだまだインフルエンザ感染の心配があります。休みの日の過ごし方を含め予防に努めるとともに、「かかったかな?」と思われたら無理をせず体を休めてください。

なお、学級閉鎖の学級は、家庭学習の指示を出しています。学習内容の履修に支障があると予想される場合、特別な時間割を計画させていただくことがあります。その場合は、学級ごとに学級通信等でお知らせします。